

魚類

小林市では、自然環境の現状を把握するため、定期的に自然環境調査を実施しています。
ここでは、平成26年度に実施した自然環境基礎調査（魚類調査）の結果を紹介します。

小林地区（岩瀬川） 調査地点2

調査地点



調査風景



カゴ網による捕獲

代表的な魚



須木地区（本庄川） 調査地点1

調査地点



調査風景



投網による捕獲

代表的な魚



野尻地区（岩瀬川） 調査地点3

調査地点



調査風景



仕掛（どろ）による捕獲

代表的な魚



《希少種》

生息する個体数が少なく絶滅の可能性があるため、保護を必要とする動物種のこと。宮崎県レッドデータブックでは、希少性のランクが高い順に「絶滅危惧ⅠA類」、「絶滅危惧ⅠB類」、「絶滅危惧Ⅱ類」、「準絶滅危惧」等に分類されています。

《外来種》

もともとその地域に生息していなかったものが、外国など他の地域から入ってきて野生化した動物種のこと。生態系などに悪影響を与えるため、法律により規制や防除が行われています。

